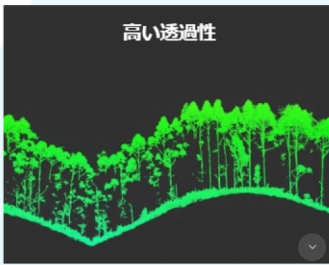
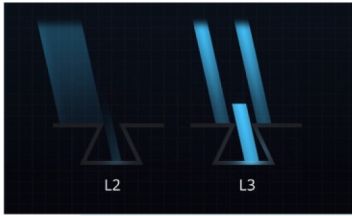


## 長距離・高精度なUAV搭載型LiDAR

DJIから昨秋『Zenmuse L3』レーザースキャナーが発売されました。  
 同じくDJI『Matrice 400』と組み合わせて計測できます。  
 今までの『L1/L2』と比べると格段の進化がみられます。



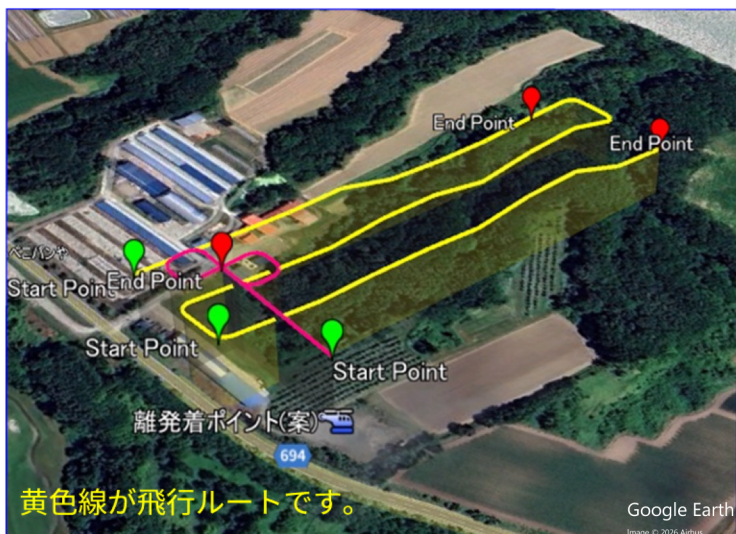
ジンバル搭載型なので、正式に『公共測量基準』準拠しているか不明確ですが  
 作業準則の精度を満足したデータを取得できます。

主な仕様と特徴 (DJI Zenmuse L3)		主な仕様と特徴 (DJI Matrice400)	
サイズ	192×162×202mm(長さ×幅×高さ)	サイズ (展開時)	約980×760×480mm
重量	1.60kg (シングルジンバルコネクタを含まず)	最大飛行時間	約50分 (搭載物・飛行条件による)
動作温度	-20°C~-50°C	最大積載重量	6kg
LiDAR波長	1535nm	防塵防水性能	IP55
パルス周波数	100~2000kHz	最大飛行速度	約25m/s
スキャンモードおよびFOV	直線スキャンモード：水平80°、垂直3° 米印形スキャンモード：水平80°、垂直80° 非反復スキャンモード：水平80°、垂直80°	最大風圧抵抗	約12m/s
リターン数	4、8、16回(100kMz、350kMz)	動作温度範囲	-20°C~-50°C (太陽放射なし)
	4、8回(1000kMz) 4回(2000kMz)		
レーザー安全性分類	クラス1 [IEC60825-1：2014]	障害物検知	全方向検知ビジョンビジョンシステム 水平回転LiDAR その他検知タイプ搭載
RGBマッピングカメラ搭載 左右2眼	画像サイズ 1億画素：12288×8192	バッテリー	シングルバッテリー (ホットスワップ対応)
	25MP：6144×4096	ペイロード対応	Zenmuseシリーズ (L3・H30系など)

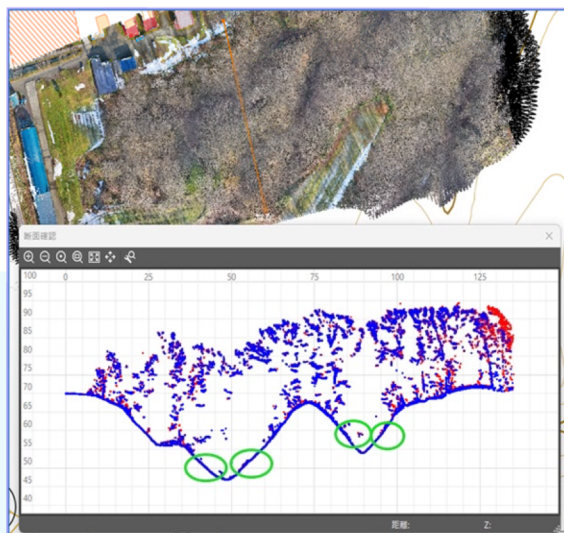
この度、『Zenmuse L3』と『Matrice 400』を組み合わせ、実作業に支障のない  
 オールインパッケージを用意しました。(税込金額約700万円で提供)  
 この中には、大量点群処理『3D-BASE L-edition』ソフトウェアを含んでいて、  
 フィルタリング処理から精度管理表の作成まで行うことができます。

これまで『3D-BASE PRO』に改良を重ねることにより同シリーズでは  
ほぼ手作業をしなくても綺麗なグラウンドデータを発生させることができます。

● 起伏の大きな沢地形でチェックした結果です。



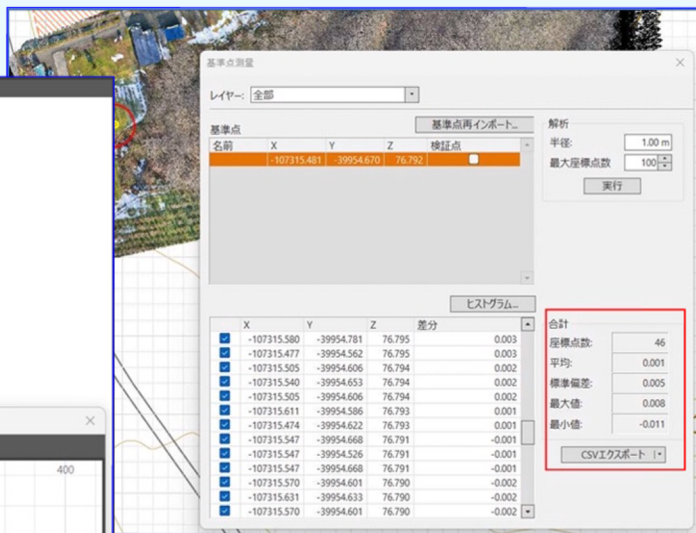
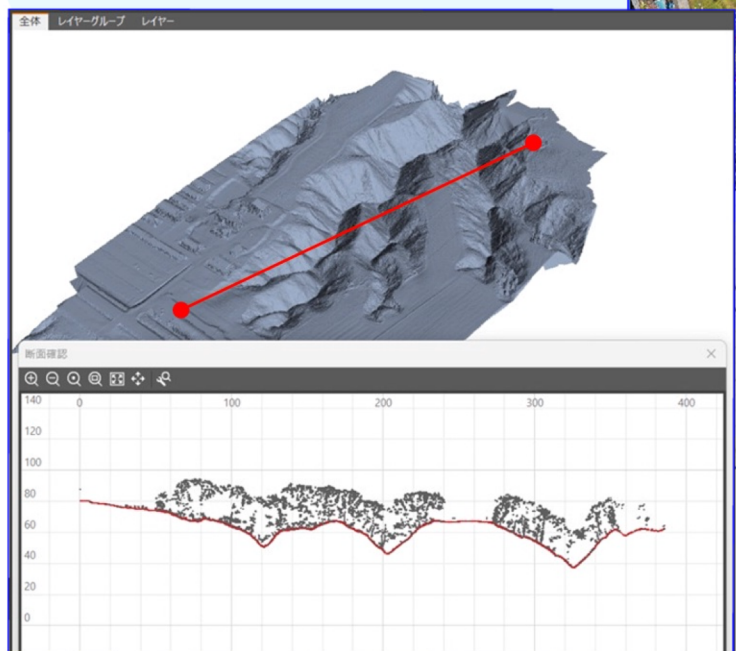
● このように樹木部を含んだ綺麗なデータが  
取得できています。



● 緑○部分について、今までの『L1/L2』では  
なかなか計測できなかったところです。

Survey / Terrain analysis.

# 3D-BASE *L*-edition.



● わかりやすく精度管理が行えます。

● 『3D-BASE』シリーズでは、このようなグラウンドデータを一気に発生できます。  
断面表示しているのがグラウンドデータです。